




SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
1	沖縄皇建海發株式会社 代表取締役 王 剛	<p>3すべての人に健康と福祉を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年1回、社員は全員健康診断を受け、健康管理を行こなっている。 ・熱中症対策の為に、社内に製氷機を設置、栄養補給食品等の提供。 ・作業着・空調服を支給し安心安全に働ける環境作りに取り組んでいる。 <p>4質の高い教育をみんなに</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社員の技術向上の為、資格取得、講習等の受験費用を会社負担とし資格保有者は資格手当を支給して社員のスキルアップにつなげている。 <p>7エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー導入及び工事等気候変動対策に取り組んでいます。 ・建設工事における産業廃棄物の分別及びリサイクル・赤土流出防止対策を推進しています。 	 <p>The image shows three SDG icons: Goal 3 (Health and Well-being) with a heart and pulse line, Goal 4 (Quality Education) with an open book, and Goal 7 (Affordable and Clean Energy) with a sun and power plug.</p>


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
2	有限会社環設備工業 代表取締役 久保田 光明	<p>(1) 貧困をなくそう、(4) 質の高い教育をみんなに (8) 働きがいも経済成長も</p> <p>弊社では、新入社員の教育をはじめ中堅社員へ資格取得など各自の目標を設定し、達成に向けた補助を行い、各社員の成長を促す取組みをとっています。その上で人事評価をもとに適正なベースアップを行い、社員の所得向上や安定した収入の維持を含めた働きがいのある職場を経営者と社員が一丸となって目指しています。こうした働き方が、心に余裕を生み貧困など問題解決の一因になると考えます。</p> <p>(5) ジェンダー平等を実現しよう (10) 人や国の不平等をなくそう</p> <p>出産、育児の休暇をはじめ全社員の有給休暇の取得を実現する為に、整備や特定の社員に業務が集中しない様な業務の平準化、フォロー体制や情報共有を整え、前向きな休暇取得を推進しています。</p> <p>(6) 安全な水とトイレを世界中に (11) 住み続けられるまちづくりを</p> <p>県内の住宅や施設の水廻りの施工及び修繕を請負い、長期にわたる維持管理を通して安定した水の供給の一翼を担い、長く住み続けられるまちづくりに貢献します。</p>	 <p>The image shows seven SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for Goal 1 (red), Goal 4 (blue), Goal 5 (orange), and Goal 6 (light blue). The bottom row contains icons for Goal 8 (green), Goal 10 (purple), and Goal 11 (yellow).</p>


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
3	大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 睦朗	<p>○当社の紹介 当社では、中小企業をお守りするための「保障提供の進化」と、中小企業が抱える様々な課題の解決支援「課題解決への伴走」に取り組んでおります。「保障提供の進化」では、「法人・個人を一体としたトータルな保障」の提供に取り組むとともに、予防と保障の一体提供や保険加入時の負担軽減等に取り組み、「課題解決への伴走」では、SDGs等の社会的課題の解決支援に取り組むことで、当社の提供価値を進化・拡大を目指しています。</p> <p>○お客さま本位の取り組み方針 当社は、中小企業のお客さまに、常に「最高の安心」と「最大の満足」をお届けするため、「お客さま本位の業務運営に係る取り組み方針」を定め、全役職員が一丸となって、お客さまの立場に立った健全な業務運営を実践しています。また、当方針の取り組み状況は定期的に確認、公表しており、認識した課題の改善を通じて、業務品質の向上に努めています。</p> <p>○当社の具体的な取り組み</p> <p>【経済】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の方々のSDGsへの理解を深め、サステナビリティ経営への取り組みを後押しする「サステナビリティ経営プログラム」の提供・拡充や、大学との共同研究等を通じたベストプラクティスの発信等により、中小企業全体のサステナビリティ経営の推進に取り組んでいます。 ・中小企業やそこで働く方々をお守りする保障の提供に加え、「KENCO SUPPORT PROGRAM」やWebコミュニティ「どうだい？」の提供による中小企業への健康支援・経営支援の取り組み、「学びの場」の提供等を通じ、中小企業で働く方とご家族の人生の豊かさをサポートしています。 <p>【社会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法定を上回る充実した育児休業制度等の「両立支援制度」に加え、在宅勤務制度の活用や労働時間の縮減、有給休暇の取得促進といった「働き方の改革」などを通じ、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいます。 ・セクシュアル・マイノリティの従業員を対象とした「LGBT相談窓口」を設置しています。また、休暇・福利厚生制度においては、同性パートナーを配偶者とみなす取扱いをしています。 <p>【環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当社におけるCO2排出量は、その9割以上が使用電力に由来しています。そのため、CO2排出量の削減目標とともに再生可能エネルギー導入目標を設定し、再生可能エネルギーの導入推進によりCO2排出量の削減に努めています。 ・自社が排出するCO2排出量だけでなく、投融资先のCO2排出量についてもKPIとして設定し、社会全体の排出量削減に貢献することを目指しております。 	


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取組み	関連するゴール
4	株式会社 輝男建設 代表取締役 岸本 恵子	<p>株式会社輝男建設は、SDGs の目標達成の為以下に取り組んでいます。</p> <p>【環境への取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事で使用する建設機械を低騒音、低振動の機械を選定し使用しています。又、赤土流出防止対策の徹底や建設廃棄物の分別処理や再資源利用等、環境への配慮に努めています。 ・ICT化（FAX、PC等での閲覧）を推進。コピーを裏紙の再利用で用紙の削減。 <p>【健康・安全への取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年、社員への健康診断を実施 ・現場での熱中症対策として、現場作業員へ空調服の支給、キーパー、クーラーボックスを準備し、飴・梅干し等を常備し、現場の熱中症予防に努めています。 <p>【人材育成への取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアアップシステムの取入れ ・社員の資格取得の為、会社が支援し、講習、受験料等の支援、スキルアップの支援、全社員が積極的に技術の向上に努めています。 <p>【地域貢献への取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域（年3～5回）現場周辺保全活動、ボランティア清掃、草刈等に取り組んでいます。 <p>【災害・防災への取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊江村と災害防災協定を締結しています。（伊江村建設業者会） <p>【平和な社会づくりへの取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暴力団追放 不当要求防止責任者の選任 契約時、下請業者間の排除要請誓約書の徹底に努めています。 	 <p>The image shows a grid of 10 SDG icons: 1 (貧困をなくそう), 4 (質の高い教育をみんなに), 7 (エネルギーをみんなにそしてクリーンに), 8 (働きがいも経済成長も), 9 (産業と技術革新の基盤をつくろう), 11 (住み続けられるまちづくりを), 12 (つくる責任 つかう責任), 14 (海の豊かさを守ろう), 15 (陸の豊かさも守ろう), and 16 (平和と公正をすべての人に).</p>


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
5	<p>トータルサポート オキナワ 社長 須崎 伸二</p>	<p>トータルサポートオキナワは、民泊事業を行う方が円滑に事業を進められるように清掃や予約管理をはじめとする運営を担う会社です。 民泊運営を始めた方でも、お客様に安心して利用していただき、楽しい旅の思い出作りのひとつとして気持ちよく帰っていただくことができるように真心込めてサポートしております。 そんな私たちが、SDGs 達成を目指して日々取り組み続けている活動を紹介します。</p> <p>1. 我々は、民泊を限りある大切な観光資源と考え、持続させていくことが任務であると考えている。そのためにも、安心して民泊を始めることができる運営代行サービスを積極的に行っている。当社の運営代行サービスは、お宿の予約管理や宿泊手続き、顧客対応など、運営に関わるあらゆる業務を円滑に進めるための最新のシステムやツールを活用し、お宿の魅力を最大限に引き出す。民泊運営に対して「簡単にできるならうちもやってみようかな」と思ってもらえるよう心がけている。また、空き家などを民泊として活用することは、街の安全や不適切な居住を防ぐために重要であると考える。 ターゲット 11.1(11.1.1) ターゲット 11.3(11.3.1) ターゲット 12.b(12.b.1)</p> <p>2. 社員が時間や場所に囚われずに業務をフレキシブルに行えるような環境作りを推進。事務所で行う必要がない仕事や、業務をこなす時間帯は、極力社員の意思で決定できるようにしている。非効率な縛りを減らし、現場で社員が感じる肌感や人とのつながりを尊重し、また社員の働きやすさ、働きがいを真摯に考えることが、お客様へのサービス向上へと繋がると考える。そして、自ら考え行動する力や挑戦の場を作ることで、社会人としての能力の開花や会社としての発展を目指す。多様化、技術向上及びイノベーションによって経済の生産性を上げる。 ターゲット 8.2(8.2.1) ターゲット 8.5(8.5.1) ターゲット 8.5(8.5.2)</p> <p>3. 地球の未来を担う子供達の人生をサポートしたいという想いから、プロアスリート、プロ指導者、企業や団体が行う、子供たちを対象としたスポーツ教育イベントに協賛。幅広い業務を担うことで繋がった様々な人脈を生かして、物品などのハード面、集客などのソフト面で全面的にサポート。持続可能な社会を作る上で大事な土壌である子供たちの人生を豊かにすることを目的とし、スポーツ教育イベントに参加した子供たちの幸福度やインパクトを重要視している。 ターゲット 4.2(4.2.1) ターゲット 11.7(11.7.1)</p> <p>4. アダプティブサーフィン日本代表選手に、運転補助器具が取り付け可能、かつ介助犬がスムーズに移動できるような社用車を貸し出し、移動をサポートした。国内外で活躍するトップパラアスリートの移動や滞在をサポートし、沖縄県やアスリート自身にとって意義のある活動となるよう手助けをした。人と人のあらゆる違いを、現代の技術で最大限生きやすくしていくことは、その街に住み続ける理由の一つになり、働きがい、さらには生きがいへと繋がると考える。 ターゲット 3.6(3.6.1) ターゲット 8.5(8.5.1) ターゲット 8.5(8.5.2)</p>	 <p>3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 6 安全な水とトイレを世界中に 8 働きがいも経済成長も 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任つかう責任</p>


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
6	株式会社フィナンシャル・エージェンシー 代表取締役社長 齋藤 正秀	<p>フィナンシャル・エージェンシーは、保険業界においても社会的責任を果たすことを使命とし、当社で掲げた 17 の目標を基に取り組みを行ってまいります。</p> <p>【1. 貧困をなくそう】 【3. すべての人に健康と福祉を】</p> <p>当社は保険代理店であることから、保険提供により不測の事態や貧困を保険で救うを目標としています。人生 100 年時代、まだまだ高齢層もケガや病気もせず健康に過ごされている方が多いです。そんな高齢層の長い人生の中でかかる医療費について、またまだまだ現役世代の若年層のライフプランを一から設計し、計画的かつ効率的に生涯設計を立てます。</p> <p>【5. ジェンダー平等を実現しよう】 【10. 人や国の不平等をなくそう】 【8. 働きがいも経済成長も】</p> <p>当社は通販型の保険提供は大多数を占め、従業員の 7 割はコールセンターにて業務をしております。そのため、身体の自由が利かず長時間立って業務をすることが困難な方や、第一線を退いた高齢者でも、大学を卒業していない方でも業務が可能のため、幅広い年齢層での採用を行っております。</p> <p>【6. 安全な水とトイレを世界中に】 【7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに】</p> <p>【11. 住み続けられるまちづくりを】 【14. 海の豊かさを守ろう】</p> <p>当社は本社が東京(恵比寿)に、第二拠点として沖縄(那覇)にコールセンターを設けております。</p> <p>従業員も半数以上もどちらかのコールセンターで業務を行っており、年に 1 回、それぞれの拠点付近の海・川のクリーン活動を行っております。その他にも日々できることとして、ペットボトルキャップの回収しリサイクル化しています。</p> <p>【12. つくる責任 つかう責任】 【13. 気候変動に具体的な対策を】 【15. 陸の豊かさを守ろう】</p> <p>営業活動において、現在保険会社でもペーパーレス化が進んでいますが、当社で提供する書類や、選択できるものは全てデジタル化をし、「ペーパーレスを促進し WEB 募集基盤の構築」を目標として掲げています。</p>	

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
7	株式会社 北部自動車工業 代表取締役社長 大兼久 康史	<p>●心と体の健康が、生きがいや働きがいに 心や体が健全であることが、仕事をするうえで重要な要素と考えています。生き生きと仕事をする生きがいや働きがいにつながり、地域の発展や豊かな社会を築くことにつながります。そのため令和3年10月から健康経営に取り組んでおり、「うちなー健康経営宣言」を登録 健康診断を受けるだけでなく、病気を予防するための一歩踏み込んだ活動として、毎日の朝礼での体操や、毎月の身体測定を行っております。</p> <p>●自然環境への配慮 自動車は、地域の人々が快適な生活を維持していく為の重要な移動手段であり、社会のインフラを底辺で支えています。同時に自由に運転することや親しい仲間ドライブすることが心の豊かさにつながっています。一方で、生産過程で発生するCO₂や走行中の排ガス等で自然環境に負荷をかけており、お客様が自然環境保全の観点で適正に自動車を維持管理できるように整備をしっかりと行うことが求められています。それらを意識して以下のことに取り組んでいます。</p> <p><エコアクション21に基づく省エネ、節水> 工場内の電力使用量削減の為にLED切替や小まめな消灯、エアコンの適正利用、また総排水量（水道水）を意識した取り組みを行っています。これをしっかりと推進していく為に、環境省が行っているエコアクション21の認証を登録し具体的に活動しております。</p> <p><適切な整備とエコドライブ推進で気候変動対策> お客様が使用する走行中の自動車から排出される排ガスを、整備工場の観点から適切な車検整備や修理をしっかりと行う事や、エコドライブに必要な情報提供や部品用品の販売で、排ガスの抑制に寄与するものと考えております。</p> <p><環境に配慮した商品販売></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マツダのCX-3 シリーズ 最新の燃費計測（WLTCモード）で20Km/L クリーンディーゼル車の販売 ・ 性能の高いエコカーに乗り換えができるカーリース乗るだけセットの販売 ・ 環境に優しい水性さび止めの使用・販売 	 <p>The image shows six SDG icons arranged in a 2x3 grid. The top row contains icons for Goal 3 (Health and Well-being), Goal 6 (Clean Water and Sanitation), Goal 7 (Affordable and Clean Energy), and Goal 8 (Decent Work and Economic Growth). The bottom row contains icons for Goal 12 (Responsible Consumption and Production) and Goal 13 (Climate Action).</p>


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
8	株式会社ホテルサン沖縄 代表取締役会長 嘉味田 薫	<p>私たちは、宿泊業（ホテル）を営む中で、環境問題や資源問題に貢献したいと思っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内照明の LED 化推進 <p>客室・レストラン・宴会場・厨房・駐車場などにおいて順次 LED 化を推進し、節電に努めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内の節水の推進 <p>全客室に節水タイプのシャワーヘッドを採用しています。</p> <p>また、社員に対してはバックスペースにポスターを掲示し、節水への啓蒙活動を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連泊時の客室清掃の取り組み <p>連泊時の清掃は、ご希望されるお客様のみを実施しており、リネン類や廃棄物の収集頻度を減らし、大量処分、大量消費、二酸化炭素排出量の削減に取り組んでおります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックゴミの削減 <p>客室アメニティ（歯ブラシ・剃刀・シャワーキャップなど）はロビーでのバスケットでの提供に切り換えることで使用頻度を減らし、プラスチック製品の使用量を抑制しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの分別と資源化 <p>廃棄されるゴミはすべて那覇市の条例に則って分別し、回収業者経由で再利用・廃棄処分しています。</p> <p>残飯は契約先リサイクル設備で飼料や堆肥などに再生しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防火・防災訓練の実施 <p>お客様・社員の安心・安全を確保するため、自衛消防組織を編成し年 3 回防火・防災訓練を実施しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギー/食事制限への対応 <p>レストランや宴会場で提供する料理メニューに関しては、アレルギー対象の特定原材料 7 品目のリクエストに柔軟に対応しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ HACCP に沿った衛生管理対応 <p>HACCP に沿った衛生管理に努めています</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心して働くことができる職場づくり <p>育児・介護のための休暇及び男性社員の育児休業取得を導入しています。</p> <p>コンプライアンスセミナーを定期的実施しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国籍スタッフの雇用 <p>外国籍スタッフを雇用し国籍・年齢・性別に関わらず、誰もが活躍できる職場環境づくりに取り組んでいます。</p>	 <p>3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう 6 安全な水とトイレを世界中に 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう 16 平和と公正をすべての人に</p>

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
9	的エンタープライズ株式会社 代表取締役社長 伊佐 知浩	<p>的エンタープライズ株式会社は、衣服などへのオリジナルプリント業および オリジナルブランドの販売を行う会社です。 沖縄県内に 12 店舗を展開しており、学校のクラス T シャツや企業のユニフォームから個人使用まで、幅広く行っております。 SDGs の達成に向けて、私たちが出来る取り組みを行いつつ進めています。</p> <p>1. 色や形が悪いため廃棄される野菜や果物を染料として生まれ変わらせ、食品廃棄物を再活用するプロジェクト” FOOD TEXTILE” によって作られた T シャツや、使用後のペットボトルや廃棄ポリエステルを含む 100%リサイクル素材 (PBR ZERO) で作られた商品を販売。2030 年までに食品およびその他廃棄物の発生を大幅に削減する目標達成に向けた取り組みである。 ターゲット 12.3(12.3.1)ターゲット 12.5(12.5.1)</p> <p>2. 新型コロナウイルスの影響で販売が難しくなってしまった T シャツを、スポーツ教育イベントに提供。子供たちに幸福を感じてもらう。持続可能な社会を作る上で、次世代を担う子供たちの幸福度や活力を向上させることは重要なことと考える。また、T シャツをイベント内における賞品や参加賞にすることで、子ども達のイベント参加意欲を掻き立てる。これらの取り組みが、街に人の流れ、経済の流れ、情報の流れを作る。 ターゲット 4.2(4.2.1)ターゲット 10.1(10.1.1)ターゲット 11.7(11.7.1)</p> <p>3. パラグアイ共和国イタプア県ホエナウ地区 の La Rubia 総合スポーツセンターにおいて、アスリートのチカラとパラグアイビーチバレー代表選手らが共催した「スポーツ SDGs フェスティバル in パラグアイ」にて、子ども達への賞品の提供をした。現地の 1 歳~6 歳の子どもたちに賞品としてオリジナルシャツを提供するとともに、日本語に触れ合う機会を通して、パラグアイと日本の両国間における草の根の文化・国際交流を促進した。 ターゲット 4.2(4.2.1)ターゲット 10.1(10.1.1)</p>	 <p>4 質の高い教育をみんなに 10 人や国の不平等をなくそう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任</p>

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
10	株式会社未来図 代表取締役 田畑 薫	<p>弊社は 2023 年 3 月にそれまで従事していた環境商材の販売会社より独立し沖縄に特化した太陽光システム・蓄電池・LED 照明などの販売施工を通し省エネルギーの推進。それにより co2 排出の軽減に寄与したり脱炭素化行っています。太陽光はこれまでの売電目的から自分たちで使う自家消費型にビジネスモデルを変更し最大限自然エネルギーの恩恵が受けれるような蓄電池ありきの提案です。LED 照明や業務用エアコンに関しては照明や空調にかかるコストを 6 割以上削減できる提案をしております。それにより原油高による電気代高騰などや BCP 対策（災害）などを含め法人・個人関わらずエネルギー関連のコストをソリューションしていきます。目指すゴール 7、再生可能エネルギーを推進することにより原油に頼らないエネルギーでクリーンな街作りを実現します。目指すゴール 11、脱炭化やカーボンニュートラルを目指し Co2 削減を実行し住みやすい街作りに貢献します。</p>	 <p>7 エネルギーを安全に そしてクリーンに 11 住み続けられる まちづくりを</p>

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
11	合同会社琉人代表 玉城 淳一郎	<p>当団体は、食品ロスの削減と食糧支援を目的とした「食品ロス削減ショップ ecoeat」を県内にて展開運営しています。</p> <p>食品ロスとして、まだおいしく食することができるのに、捨てられる可能性のあった食品を企業から買取り販売しております。また、その利益の一部を食糧支援の費用に充て、地域の食品ロスゼロと生活にお困りの方ゼロというゼロ地域創出を目標にしており、具体的には下記のような取り組みを通じて活動しております。</p> <p>①直接的食品ロスの削減(NPO 本部と連携し県外及び県内の食品ロスの削減を直接企業から買い取ることで行っています)</p> <p>沖縄県内の食品ロス予備軍の食品買取り実績(県内企業からの買取り品重量 kg) 2021年 14,820 kg 2022年 22,734 kg 2023年 29,034 kg</p> <p>②間接的食品ロスの削減(店舗及び学校や団体などで SDGs 勉強会を開催し、正しい賞味期限等の知識を共有することで家庭からの食品ロス削減に努めています)</p> <p>沖縄県内の講演:勉強会実績 2021年 12 団体(高嶺中・高嶺小・日経ビジネス・沖縄大学・兼城小・那覇高・山田小他) 個人:夏休みの SDGs 勉強会 30 家族 120 名実施 2022年 11 団体(県立看護大・那覇国際高校・那覇市行政・県庁行政・市議・県議・南風原小・沖縄大学・琉球大学・くくる糸満他) 個人:夏休みの自由研究取材等 10 家族 36 名実施</p> <p>※通り会祭りでの看護大学生によるミニ ecoeat 出店・那覇国際高校学園祭での生徒によるミニ ecoeat 出店 宜野湾市パプテスト教会年末おすそ分け会協賛 2023年 8 団体(城岳小・沖縄支援ボランティア・那覇市保護課・N 高校・宜野湾高校・南風原小他) 個人:夏休みの自由研究 11 家族 42 名 ※宜野湾市パプテスト教会年末わっぷうの会(おすそ分け会)協賛 ※一斉支援のため行政との連携を強化 新聞テレビなどメディア取材での啓発活動 2021年 13 件(RBC・NHK・FM タマン・OTV・RBCi ラジオ・タイムス・新報等) ※ニュース番組・気ままにロハススタイル・タイムスワラビー 2022年 6 件(OTV・沖縄銀行・RBC・NHK・HUB 沖縄・等) ※ウィンウィン・SDGs のススメ・つながり沖縄夏休み自由研究スペシャル 2023年 5 件(タイムス・新報・太陽のえくぼ・OCN・N 高校等)</p> <p>③沖縄県内の食糧支援(一般家庭や団体などに広く支援の機会を設けています)</p> <p>2021年 一般家庭:12 件・糸満市社協にレトルト食材 1200 食寄贈・糸満市立児童館食事支援他 2022年 一般家庭:15 件・与那原町母子会食品寄贈・与那原町社協食品寄贈他 2023年 一般家庭:228 件(一斉支援 210 件)・那覇市に対して精米 2t(400 袋)寄贈他 ※那覇市との食料品の一斉支援共催事業締結 ※一斉支援及び精米 2t の寄贈による那覇市による感謝状交付</p>	